

令和5年度（上期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 市民自治 部 まちづくり 室 生活環境 課

1. 基本情報

403

施設名	伊丹市営斎場		
施設の設置目的	葬儀施設の貸与及び火葬業務		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱： 環境・都市基盤 施 策： 環境保全 実施施策： 環境美化と公衆衛生の向上		
指定管理者の名称	株式会社 五輪 (団体の住所又は所在地) 富山県富山市奥田新町12-3		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	平成 31年 4月 1日 ~ 令和 6年 3月 31日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	火葬炉稼働率 (単位： %)	
	指標の意味	年間最大火葬件数に対する年間火葬実績件数	
	今年度の目標値	83	上期の実績値 92

2. 利用状況

(単位:千円)

利用状況等の推移		H17※	R元	R2	R3	R4	R5 (上期)	R5 (通期)
	火葬件数		1,290	1,717	1,803	1,890	2,043	1,008
第一式場 (件数)		4	5	12	0	16	12	
第二式場 (件数)		1	13	7	1	3	0	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

		区分	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023) 計画	令和5年度 (2023) 実績 (上期)
収入		使用料収入	0	0	0	0
		事業収入	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		指定管理委託料	48,219	51,844	56,554	28,277
		①合計	48,219	51,844	56,554	28,277
支出	維持管理	光熱水費	12,866	18,435	22,298	8,702
		清掃等委託料	4,950	5,252	5,224	2,037
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	0	762	880	193
	運営	人件費	25,300	25,300	25,300	12,650
		事業等経費	778	944	1,042	386
		その他	1,810	1,789	1,810	818
		指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	45,704	52,482	56,554	24,786	
純収支 (①-②)			2,515	△ 638	0	3,491

			H30	R元	R2	R3	R4	R5 (上期)
施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>		市の収入	18,791	23,217	23,805	25,505	27,609	15,152
		(内、使用料収入)	18,791	23,217	23,805	25,505	27,609	15,152
		市の支出	64,733	62,905	67,968	85,885	88,798	28,277
		(内、指定管理委託料)	47,406	47,505	46,756	48,219	51,844	28,277
		実質経費 (歳出-歳入)	45,942	39,688	44,163	60,380	61,189	13,125

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理 体制等 に関する 事項	維持管理業務 の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	委託業者の業務水準が下がらないように仕様書に準じた業務の遂行実施。	A	市と協議の上、適宜適切に修繕が行われている。施設内は常に清潔に保たれている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A		A	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	A		A	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		A	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A		B	
	職員配置など の実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	職員能力向上を目的とした都度の技術研修(業務研修含む) 令和5年8月11日	B	適切な人員配置と研修が実施されている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A		A	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A		A	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	緊急時に備えた研修を実施しマニュアルの共有化	A	緊急時に備え積極的な取り組みを行っている。
		避難訓練を実施しているか。	A		B	
運営等 に関する 項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	遺族へのアンケートの実施(4月) 対応マニュアルを作成し、共有した、	A	独自の対応マニュアルにより適切に対応している。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		A	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A		A	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	事業計画通り実施している、	B	事業計画に沿って、丁寧な対応をしている
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	個人情報を格納したUSBメモリの管理徹底	A	死亡者・利用者の個人情報を厳重に管理している。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A		A	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	計画に準じた経理処理を適正に処理している。	A	市と協議し、適切に収支管理を行っている。
経理処理は、適切に行っているか。		A	A			

「評価」欄の記号の意味

「A」=協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」=協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」=協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」=当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	
総合評価	接遇・対応についての評価も高く、斎場運営・火葬業務という特殊な業務を厳粛・的確に実施している。
A	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」=非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」=良好である又は成果があった。

「B」=取組状況の水準が普通である。

「C」=改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和5年4月1日～令和5年4月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	お世話になりました。亡き母も深く感謝している事と存じます。ありがとうございました。	次年度より火葬数の増加を検討する
回答者数		
50	逝去後5日目に火葬とかなりの日数を待機することになり設備の増強を願います	

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置